

解答

《一》

問一 〔古〕今東〔西〕

問二 2 オ 3 エ

問三 慣れた場所で、決まった用事もなく店に入って、予想もしなかった世界と出会い、せわしない日常と異なる時空間で遊ぶこと。

問四 オ

問五 事前情報をあえて得ずに、瞬間瞬間の思考や即興的な判断を繰り返す中で、普段使わない感覚を発揮すること。

問六 人はつい事前に情報を取り込み、予想しながら行動するため、想像の範囲内の体験しかできないということ。

問七 みずから迷子になることで、不安になり、途方に暮れて、未知の感情や心理が湧き起こり、他人の存在のありがたみを感じたりする〔自分〕。

《二》

問一 人それぞれ

問二 〔一枚〕岩

問三 〔最後〕通〔牒〕

問四 相対主義が広まっている現代社会では、意見や利害が対立しても話し合いでの決定は不可能で、権力者の主観にもとづく力任せの決定が正当化されるから。

問五 科学者は合意形成に長い時間を要するので、現在問題となっている事柄について各々の仮説しか持たず、また、そのため権力者が自身と同じ意見の科学者ばかり集めたり、そうした科学者にのみ予算を支給したりすることにより、科学者はコントロールされうるから。

問六 価値観の異なる人々と粘り強く対話し、その過程で傷つくことも恐れずに学び成長しながら、共に「正しさ」を作っていくべきだ。

《三》

I

① 精査

② 演奏

③ 指標

④

就航

⑤ 宿願

⑥ 骨頂

⑦ 宣告

⑧ 操縦

⑨

貯蔵

⑩ 厳命

⑪ 弁

⑫ 落札

⑬ 責務

⑭

警笛

⑮ 勇将

II

① 〔泰〕然自〔若〕

② 初志〔貫徹〕

③ 〔厚〕顔無〔恥〕

④ 画〔竜〕点〔睛〕

⑤ 明〔鏡〕止〔水〕